

第43期
株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日

豊かな食への探究心とともに



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第43期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

グローバルなサプライチェーンの混乱や原材料価格の高騰など、取り巻く環境は厳しさを増していますが、当社は今後とも経営の効率化を図るとともに、変わることなく安全・安心な製品供給に努めてまいります。株主の皆さま方におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻の程をよろしく願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役会長 **東 吉太郎**

代表取締役社長 **東 勤**

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、
お客さまの発展と社会の進化に貢献する。



マーケティング

情報収集力を高めた顧客指向営業



水産事業

地球の水産資源をさらに豊かに



食品事業

伝統の味を現代に活かす



研究開発

No.1クオリティの創出

新商品開発や新規販路開拓を積 止まることなく企業価値の向上を

Question 当期決算の概要等について教えてください。

Answer 厳しい環境のもと一定の売上を確保しながら、
営業利益の黒字転換を果たすことができました。

当期では、外食自粛による外食産業の低迷やインバウンド需要が消失など、依然として新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受ける環境下にありました。また、養魚用の天然稚魚の捕獲数減少が養殖業者の在池尾数の減少に繋がり、養殖業者向けの飼料販売量が落ち込む状況ともなりました。これらの結果、当期連結業績ではやや減収を余儀なくされたものの、継続して取り組んできたコスト削減策の奏功により、営業利益は黒字転換を果たすことができました。なお、期首からの「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」)等の適用により、売上高は6億78百万円減少し、営業利益・経常利益はそれぞれ0百万円減少しています。

Question 水産事業の概況についてお聞かせください。

Answer 既存客先のシェアアップ(マダイ飼料類及びヒラメ・トラフグ飼料類)が進んでいます。

外食産業の低迷による生産物出荷の鈍化等により、養殖環境は厳しい状況が続きました。また、温暖化に伴う夏場の高水温の影響から感染症の発生も多く、これらの対策コスト負担が増加する形ともなりました。当期では、エビ飼料類は、養殖業者の稚エビ投入尾数を抑制した動きや、感染症による

極的に押し進め、 目指してまいります。

斃死が多く見られたことから減収となりました。マダイ飼料類及びヒラメ・トラフグ飼料類は、既存客先のシェアアップで増収となったものの、ハマチ飼料類は、養殖業者の養殖尾数が例年より少なかったことや受託生産販売が減少したことから減収となりました。子会社の種苗生産・養殖事業については堅調に推移し、鮮魚販売事業は相場の上昇により増収となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は5億61百万円減少し、セグメント利益は0百万円減少しています。

Question それでは続いて、食品事業の概況についてはいかがですか？

Answer コロナ特需の反動を最小限に止めるよう、
新商品導入や新規開拓に努めました。

ここにきて一旦、コロナ禍における巣ごもり需要及び内食需要が落ち着く状況となりました。当期では、即席麺類は、インバウンド需要のOEM生産販売が減収となったものの新規開拓やシェア拡大で増収となりました。うどん類、そば類及びそうめん類の乾麺は、昨年のコロナ特需の反動に伴う国内外のスポット採用がなく減収となりました。皿うどん類は、市販品及び業務用とも伸び悩み減収となりました。子会社では、穀粉類の販売は、新たな顧客の獲得により増収となりました。かき揚げ類は、主要取引先である大手小売店からの受注が順調に推移したことで増収となりました。また、カレー類及びシチュー類は、新商品の導入や新規開拓先の積極的な販売拡大により増収となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は1億17百万円減少し、セグメント利益は0百万円減少しています。

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり9円の配当を
実施させていただきました。

当社は、株主の皆さまへの配当の充実を図りながら、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。この方針に基づき、当期の年間配当金は1株当たり9円とさせていただきます。

今後に向けて水産事業では、養魚用飼料類の主原料である魚粉、燃料及び石油関連資材の高騰及び輸送コスト負担など、さらに厳しい事業環境が予想されます。また食品事業では、水産事業と同様に小麦粉等の高騰を中心に原材料費や物流費が値上がり傾向にあるものの、個人消費も徐々に回復するものと思われ、商品開発を進めるとともに量販店や業務用筋の販売展開を積極的に進めてまいります。

今後ともヒガシマルグループに対するご支援の程を、何卒よろしく願い申し上げます。

●2023年3月期の見通し

科目	通期予想	前期比
売上高	12,447百万円	10.3%増
営業利益	67百万円	67.5%減
経常利益	135百万円	62.5%減
親会社株主に帰属する 当期純利益	58百万円	—

株式会社ヒガシマルは地域社会貢献に取り組んでいます。

「KTS Smile Baby Project」に協賛

「KTS Smile Baby Project」は、鹿児島県内で誕生し、ご応募いただいたご家庭に「はじめてばこ」を贈る、KTS鹿児島テレビ放送株式会社様の企画です。

株式会社ヒガシマルは「鹿児島島に生まれた赤ちゃんをみんなでサポートしていこう」という思いに賛同し、この企画に協賛して商品を提供しています。

▶はじめてばこって何？

「はじめてばこ」は、特製の「はじめてアルバム」や「童謡カード」、企業からのプレゼントなど、赤ちゃんやパパママへの素敵なアイテムを詰め込んだプレゼントBOXです。お届けした「はじめてばこ」が空き箱になったら、赤ちゃんの「はじめてのもの」や「たいせつなもの」、たとえば…

- はじめて遊んだおもちゃ
- お気に入りだった洋服
- はじめての一步を踏み出したくつ
- はじめて描いた絵
- 毎日欠かさず書きつけた育児日記

赤ちゃんの記念品を「はじめてばこ」につめこんで、「たからばこ」を作っていただけます。



「伊集院こどもふれ愛食堂」

株式会社ヒガシマルの本社がある地元・鹿児島県日置市の「伊集院こどもふれ愛食堂」様へ、2018年1月のスタート当初から皿うどんをはじめ、乾麺・ラーメンなどの自社商品を毎月1回、こども食堂の開催に合わせて提供し、安心・安全な地域作りのお手伝いさせていただいております。

プロトン凍結クルマエビを販売しております。

▶「プロトン凍結」とは

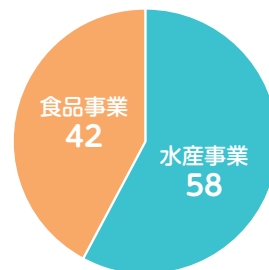
「磁石」、「電磁波」、そして「冷風」という3つの力を利用したハイブリッドの最新冷凍技術です。プロトン凍結では、冷凍時に氷の結晶が大きくなりませんので、食材の細胞が破壊されることを防ぎ、解凍後も生で食べられるほどの鮮度を保つことができます。

▶安心・安全なクルマエビ

株式会社ヒガシマルでは、自社養殖場で自社飼料を食べて育った安心・安全なクルマエビをプロトン凍結技術で冷凍して、鮮度を保ったままお届けいたします。



売上高構成比 (単位:%)

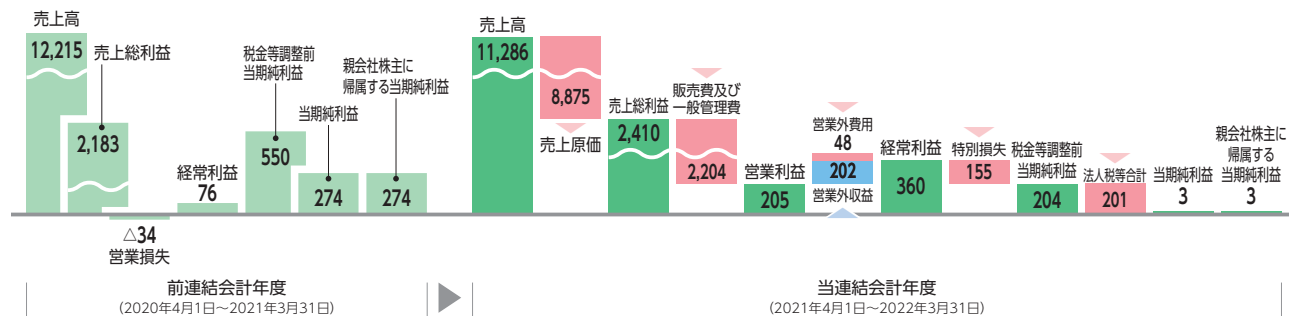


当連結会計年度 (2021年4月1日～2022年3月31日)

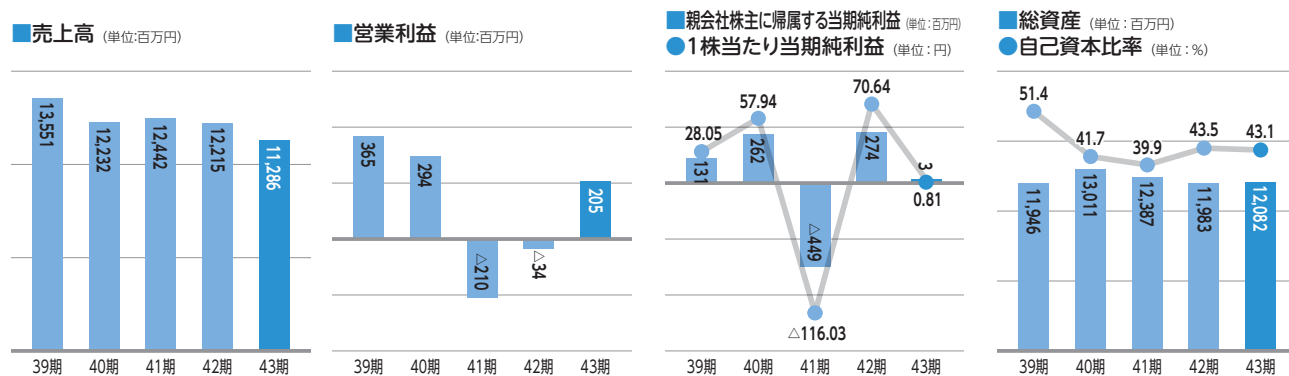
財政状態の概要 (単位:百万円)

前連結会計年度 (2021年3月31日)		当連結会計年度 (2022年3月31日)	
資産合計	11,983	資産合計	12,082
負債	11,983	負債	12,082
流動資産	6,286	流動資産	6,195
流動負債	4,640	流動負債	4,903
固定資産	5,696	固定資産	5,887
固定負債	2,125	固定負債	1,976
純資産	5,217	純資産	5,203
		株主資本	5,059
		その他の包括利益	143
		累計額	143

損益の概要 (単位:百万円)



主な連結経営指標の推移



会社概要 (2022年3月31日現在)

会社の概要	
設立	1979年(昭和54年)10月2日
商号	株式会社ヒガシマル(HIGASHIMARU CO.,LTD.)
本社	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
資本金	6億390万円
従業員数	182名
事業内容	水産事業 養殖用配合飼料の製造・販売 食品事業 乾麺、即席めん、皿うどん、めんつゆ等の製造・販売

役員 <small>(2022年6月24日現在)</small>			
代表取締役会長	東 吉太郎	取締役(監査等委員)	下諸 清美
代表取締役社長	東 勤	取締役(監査等委員)	湯浦 一徳
取締役副会長	東 紘一郎	取締役(監査等委員)	西 達也
常務取締役	松久保 稔		
取締役	出来 正樹		
取締役	東 幸佑		

拠点一覧	
本社工場	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
鹿児島工場	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号
串木野工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号
東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル3F
大阪営業所	〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301
四国営業所	〒798-0035 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャーポルターダ104
沖縄営業所	〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F
臨海研究所	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

主な連結子会社	
マリンテック株式会社	〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地 TEL(0531)32-0363 FAX(0531)32-1684
コスモ食品株式会社	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル7F TEL(03)6386-7353 FAX(03)6386-7354

株式会社向井珍味堂	〒547-0005 大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号 TEL(06)6791-7337 FAX(06)6792-7231
------------------	--

永屋水産株式会社	〒104-0045 東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502 TEL(03)3549-1381 FAX(03)3545-6770
-----------------	--

奄美クルマエビ株式会社	〒894-0506 鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1 TEL(0997)63-2406 FAX(0997)63-1351
--------------------	---

株式会社なかしま	〒939-1811 富山県南砺市理休544番地 TEL(0763)62-2174 FAX(0763)62-3526
-----------------	--

株式会社ヤンバル琉宮水産	〒905-0311 沖縄県国頭郡大宜味村字塩屋736番地 TEL(0980)50-5027 FAX(0980)50-5028
---------------------	---

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)お届けしております。



2021年12月実施優待品



2022年6月実施優待品

株式情報 (2022年3月31日現在)

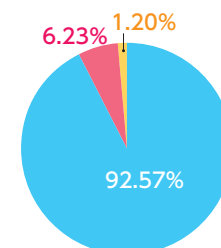
株式状況	
発行可能株式総数	17,900,000株
発行済株式総数	4,746,000株
株主数	835名

株主状況		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東 勤	589,400	15.04
東 実	571,000	14.57
有限会社ヒガシマル開発	427,000	10.89
ヒガシマル共栄会	355,500	9.07
株式会社鹿児島銀行	165,000	4.21
東 吉太郎	156,000	3.98
東 久江	140,000	3.57
鹿児島リース株式会社	120,000	3.06
ヒガシマル従業員持株会	96,091	2.45
日本生命保険相互会社	57,000	1.45

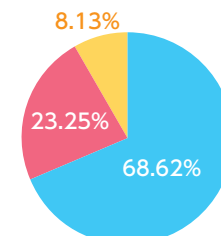
(注)持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別	
● 個人・その他	773名
● その他法人	52名
● 金融機関等	10名



所有数別	
● 個人・その他	3,256,880株
● その他法人	1,103,220株
● 金融機関等	385,900株



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先
お問合せ先 お取引の証券会社となります。
お取次店

未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。

●特別口座の場合(証券会社に口座をお持ちでない場合)

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 0120-288-324(フリーダイヤル)
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>

お取次店 みずほ信託銀行、みずほ証券
本店及び全国各支店

特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。



サクサク

ヒガシフーズ
皿うどんシリーズから

パリパリッ！
細麺タイプはこちら



ソース味



海鮮味



鶏がら醤油味

太麺タイプが
新登場！



※写真・イラストはイメージです。

当社Amazonネット販売サイトもどうぞご利用ください。

▶ヒガシマルシェ (ヒガシフーズ直販)

<https://www.amazon.co.jp/s?i=merchant-items&me=A5DKPY693DRZL>



株式会社 ヒガシマル

〒899-2594
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
TEL: 099-273-3859(代表)

